

1

ハリー・パーチの楽器と音楽 ～復元されたパーチのギターが奏でる純正律音楽

日時：2018年12月6日(木) 19:00～21:00
 会場：ビデオルーム(愛知芸術文化センター 地下2階アートプラザ内)
 講師：クリス・レニエ(ミュージシャン、作曲家、即興演奏家、ヴィジュアルアーティスト)
 柿沼敏江(音楽学者、京都市立芸術大学教授)
 定員：40人

アメリカの作曲家ハリー・パーチの純正律による音楽の演奏には独自の楽器が必要とされる。パーチ研究家のクリス・レニエは、パーチのギターの復元に成功した。パーチの独自の音律について解説し、初期の作品を演奏する。



クリス・レニエ

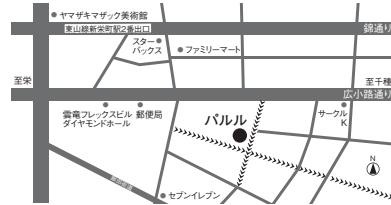


柿沼敏江

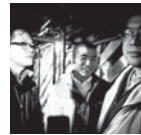
2

“サウンドパフォーマンス”について ～サウンドパフォーマンスプラットフォーム2019にむけて

日時：2019年1月24日(木) 18:00～20:00
 会場：パルル 名古屋市中区新栄2-2-19
 講師：電力音楽(木下正道+多井智紀+池田拓実)
 定員：35人



“演奏とは何か”を探究した末にそれぞれが電気機器の使用に行き着いた異色トリオ「電力音楽」が、それぞれの思索や実践について語る。「サウンドパフォーマンス」という枠組み、このプラットフォームの催しが担う役割や向かうべき方向について考える。



電力音楽

3

音から作る映画『サロメの娘／アークスモニウム』について

日時：2019年2月3日(日)
 会場：アートスペースA(愛知芸術文化センター 12階)
 共催：愛知県美術館
 定員：100人

- 【第1部】13:30～15:30 映画『ホットtentトットエプロン-スケッチ』(70分) 上映+トーク
 トークゲスト：七里圭(映画監督)、越後谷卓司(愛知県美術館主任学芸員)
- 【第2部】17:00～19:00 アークスモニウムと『サロメの娘』について
 講師：檜垣智也(作曲家、大阪芸術大学客員准教授)、七里圭(映画監督)

第1部では、“音から映画を作る”という通常とは逆からのアプローチを試みる七里圭が2005年に作った愛知芸術文化センター・オリジナル映像作品の上映と、その後のライブ上映について監督自身が担当学芸員と語る。

第2部では、音から作る映画『サロメの娘／アークスモニウム』について、アークスモニウムの第一人者・檜垣智也による解説と、そのアークスモニウムを使って映画を上映することを発想した経緯などを紹介する。



七里圭



© Reiko Kawasaki
 檜垣智也

4

「マウリシオ・カーゲル《ACUSTICA》創造される楽器と音響空間」

日時：2019年3月19日(火) 19:00～21:00
 会場：ビデオルーム(愛知芸術文化センター 地下2階アートプラザ内)
 講師：山田岳(ギタリスト)
 定員：40人

アルゼンチンの作曲家カーゲルの代表作のひとつ《Acustica》(1971)は、楽器そのものから自作し演奏することで、既存でない新しい音響を作り上げることに大きな特徴がある。初演当時の資料、また2018年3月6日東京で上演した際に製作した楽器の写真や映像とともに、作品の詳細とリアライズの様子を紹介する。



山田岳



お問い合わせ
 愛知県芸術劇場
 〒461-8525 名古屋市中区東桜一丁目13番2号
 TEL (052) 971-5609 (10:00～18:00)
<http://www.aac.pref.aichi.jp/>

